

CAP おとなワークショップ

子どもへの暴力防止 全ての子どもたちに「安心」「自信」「自由」を！！

～地域・学校・家庭でいま私たちにできること～

とき 2006 11月18日(土)
午後1時30分～4時

ところ 米子市駅前サティ4階
米子市男女共同参画センター「かぶりあ」
第1会議室

講師 市場恵子さん

(CAPおかやま/NPO法人CAPセンター・JAPAN理事)

CAP(Child Assault Prevention)は、1978年に米国オハイオ州で開発された「子どもへの暴力防止」教育プログラムです。子どもは地域・学校・家庭でさまざまな暴力(虐待・いじめ・誘拐・体罰・痴漢など)に遭う可能性があります。CAPはわかりやすい「人権」概念を中心に子どもがもっている「内なる力」を引出し、暴力への対処を具体的に練習しておくプログラムです。アメリカや日本を含む世界16カ国で実施されていますが、日本には北海道から沖縄まで140以上のグループがあり、各地でCAPプログラムを使って楽しく分かりやすい暴力防止教育を行っています。

CAPおかやまは1996年に発足し、9年間で延べ6万人以上の子どもやおとなにWSを実施してきました。参加した子どもやおとなたちから、サクセスストーリー(成功例)が報告されています。交通安全教育や水泳訓練と同じように、すべての子どもたちがCAPを受けることのできる日がくることを願って、活動を続けていきます。

主催:CAPTA

問合せ先・申込先 CAPTA事務局 0859-54-2550

*参加無料ですが会場の都合上定員になり次第締め切らせて戴きます

参加申込書

お名前	住所	TEL・FAX・E-mail